

ワタツシヨン

ワース

水戸一高の特徴は何といっても、

『学校指定の制服がないこと!!』

そのため、生徒は自分で服を選ぶことができます。

私服を着る人、なんちゃって制服を着る人、部活のジャージを着る人など本当に様々です。



水戸一高生に聞いた!

Q. 私服の利点は?

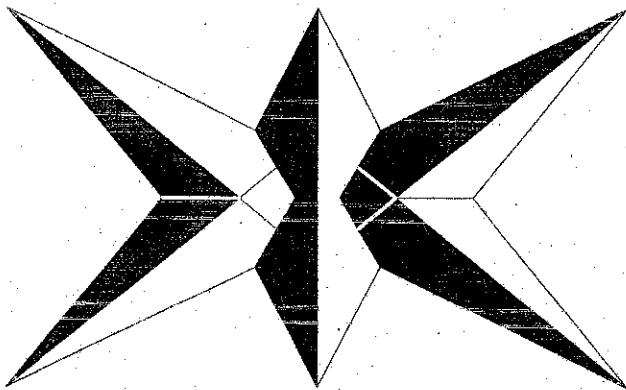
- ・自分のおしゃれが楽しめる!
- ・衣替えの必要がないから楽。
- ・体調や気温に合わせて体温調節ができる。

クラスマッチや学苑祭では、クラスTシャツを着たり、歩く会では白ジャージを着たりして行事に参加します。

本校ホームページ
→学校行事より、写真が見られるのでぜひご覧ください!



水戸一高・フリートーク



Q 水戸一高のどこがすごいの?
公立高校はどこも似通ったものなんじゃ...?



A. 自由性と自主性

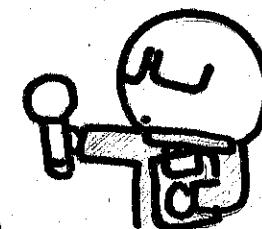
水戸一高はあらゆる行事や部活動を生徒自ら主体となって運営しています。自分たちで学校の歴史を創り上げられるというやりがいを大いに感じられます。

Q このフリートークを読んでくれている生徒の皆さんにメッセージはある?



A. 高校で何をしたいのかをじっくり考えてみて

高校の3年間は長いようであっという間です。その貴重な時間を使って何を経験してみたいのが今の内に考えておくといいでしよう。この学校には前途有望でオジキ焕発な若者が集まっています。様々な価値観をもつ人と触れあえるすてきな学校なので志望校のうちの1校としてご一考頂けますと幸いです。



Free 心 space

一高の楽しいこと!!



とにかく楽しいことは行事!!
みんなはほんちやうるので、新しい一面が
見られます。じゅ
学年祭ステージ、歩く度マジックが
起ころがも?!

つらーいことは、課題の量!!
休日にやろうと思ふたら、全然終わらないこと...
明日やろうは馬鹿やろう!!
帰ってやろうは馬鹿やろう!!
何かやら、たら目を通す癖をることが大事!!



一高には頼れる先輩がたくさんいます。
ありがとうございますに、話す機会がたくさんあります。
どんなことにも一生懸命で、たくさんの方の
知恵を授けてくれる先輩方と一緒に
生活してみませんか?

Study

MATH

国語

社会

English

どうやって
勉強するか
分からな.....

Advice



高校に入ったら
分かる高校受験の
勉強法を聞いてね。

こう風に勉強したら
上手になった!!
知っておくと役立つ
ことがあるかも!?

国

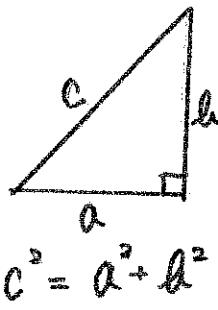
語

- ・現代文（特に評論文）の問題は、量をこなすと大人解き方のコツが分かります。
- ・漢字は得点源！ コツコツやって定着させると良いと思います。
- ・文章中の接続詞に注意して読むと文の流れが分かり易いと思います。
- ・ここあと言葉が現れたS、それが何を指すのかチェックしてみると良いでしょう。
- ・記述の問題は、迷ったり一度字数を気にせず下書きしてみましょう。それから字数に合わせて文を付け足したり削ったりすると良いと思います。
- ・答えを選択する問題は、正しいと思うところ、誤っていると思うところ、それを印や線を付けながら取り組むと分かり易くなります。
- ・評論文の文章の中で、大事だなと思ったり、何度も出てくるなど思った部分には、線を引いておくと読み易くなるでしょう。
- ・評論文では、筆者の問題提起と主張を見逃さないようにすると良いでしょう。
- ・古文は、中学校で学んだ知識を定着させましょう。助動詞が分かると、高校生での古文のスタートが少し楽になります。

* 国語に限った話ではないですが、
問題文はしっかり読むよう心がけましょう。
(あまり人のことは言えないけれど…)



数学



$$c^2 = a^2 + b^2$$

学校から
配られた
問題集を使って
基礎を固めておき
ましょう！

入試本番
までに自分が“苦手
だ”と思う分野をなくし、
得意な分野をさらに
伸ばせるように徹底し
ましょう！

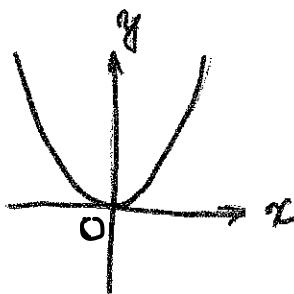
県立入試に
出てくる難問も結局は
基本問題の応用で解くことが
できます。なので、茨城県以外の
高校入試の問題にも触れておけば、
かなり応用力が“付く”と思います！

当日、解率け
ない問題に
出会った時は
億、うす、他の問題
を解き終えて見直し
をしてから落ち着いて
考えると意外と解ける場合が
あります！

入試直前は新しい
問題にとりかからず、
今まで“やってきた過去問
など”をもう一度解き直し
て高得点を取ること
ができると自信を
付けましょう！

ピタゴラス

万物の根源は数である。



$$\alpha x^2 + bx + c = 0$$

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

英語

* 県立入試まで

★ 文法を完璧に!!

中学校では、結構文法をなあまあにしても解けてしまうことがあります。しかし、高校ではそんなことは通用しません。県立入試でも簡単に解けてしまう人はいると思います。だからといって文法は必要不可欠です。教科書に載っている文法は必ず完璧にしておきましょう。

県立入試では、英作文が出ます。みなさんも英語テスト等でやるでしょう。満点を取る人はいっぱいいると思います。しかし、県立入試で英作文が満点の人にはほぼいないのです。満点に近づくためにも、文法を

やっておきましょう。

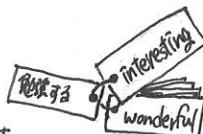
★ 単語・熟語はしっかりと!!

教科書で出てくる単語・熟語は必ず覚えましょう。

また、ほとんどのテストで長文読解の問題が出てくると思います。

その中に分からない単語・熟語が必ずではなくても出てくるでしょう。

その時は、必ず後で辞書で調べ、そこでもう覚えるようにしましょう。



* 高校に入学してから

高校に入学してからも上とやることは変わりません。

しかし、教科書の本文を全訳したり、リスニング問題にそなえてディクテーション、

シヤドーイニグをしたりするなど、やることは増えると思います。

毎日の積み重ねが必要になる教科のため、必ずやっておきましょう。

おすすめするなら、その日にやった授業で行ったノートなどを夜寝る前5~10分見直すという勉強法です。これなら手軽にできると思います。

また、大学入試ではリスニングが重要なため、上で書いたように、

「ディクテーション」「シヤドーイニグ」を日々する必要があります。

他教科の勉強もあって大変だと思います。

しかし、計画を立ててやっていけば大丈夫です!!

社会

✿ 県立入試まで

☆ ひたすら過去問を解く!!

星の形の線で、
どのような形式なのかを理解することで、どんな勉強法をやるべきかが
見えてくると思います。

☆ 「語句」は完璧に!!

水戸一高の中だと1問のミスが大きな差をつけることになります。新しい傾向の
社会の入試問題では語句を答えるところが少ないです。今年度、また
傾向は変わるかもしれません。周りと差をつけるためにも語句は完璧に。

○ しておきましょう!

また、語句を言葉で説明できるようになると、より良い結果が出せると思います。

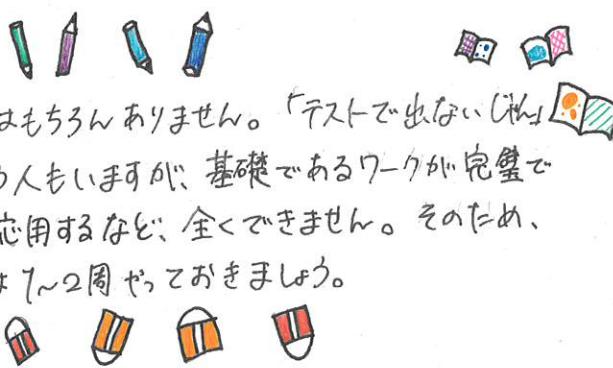
✿ 高校に入学してから

☆ 勉強時間を見つける!!

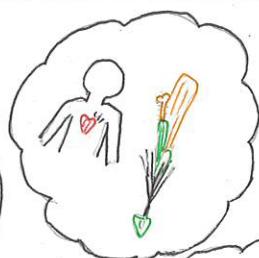
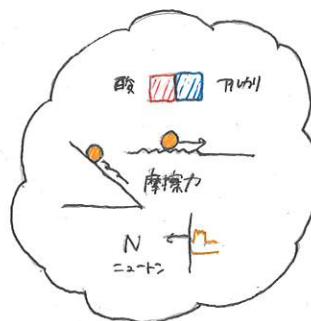
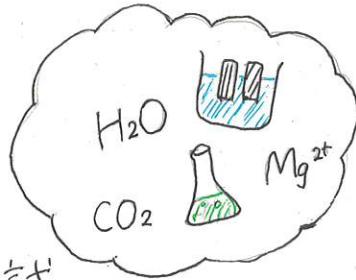
- ① 水戸一高関係なく、ほとんどの高校生は社会科目を勉強する時間が
ほとんどありません。数学や英語の勉強は毎日追われ、社会科目を勉強
するのは、恐らくテスト前1週間のところや長期休みのときのみだと思
います。
- ② そのため、地道な努力が必要になります。
- ③ テスト前1週間、ずっと社会の勉強をできればいいのですが、他教科の
勉強もしたいと思います。
- ④ そのため、すき間時間に語句の勉強をすると良いでしょう。

☆ ワークをひたすら解く!!

ワークを解いておいて損なことはもちろんありません。「テストで出ない」と思
う人もいますが、基礎であるワークが完璧でなければ、テストに出る問題に応用するなど、全くできません。そのため、
ワークは最低でもテスト範囲は1~2周やっておきましょう。



理科



高校入試

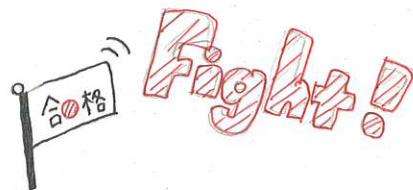
Point 1. 基礎楚をしっかり定着させてから問題題を解く

急に某個別高校の過去問や難しい応用問題題集から解き始めて、基礎で“ちがっているところがあるとなかなか難しいです”そこそ“基礎を定着させるのに一番おすすめな方法は自分でまとめノートをつくることです。見返した時に自分にとって分かりやすいようにXモモをつけ足したり、イラスト付きの説明を書いてたりするのもおすすめです。また、問題題を解く時に、問題題集を買ってくる人も多いと思いますが、そのような時は、自分のレベルより少し上のレベルの問題題が載っているものを買うと良いと思います。

Point 2. 過去問は日毎間を計って、ケアレスミスをなくす

過去問は絶対に日毎間を計りながら解きましょう。日毎間自分の感覚を身についておかないと、本当に解き終わらなければなりません”といふことになってしまいます。また、本番は誰しもが緊張するものなので、焦りからミスが増える可能性があります。日ごろからケアレスミスがないように注意して解いて、本番もミスが0になるとんこく緊張って下さい！

高校に入つてから



Point 1. 基礎楚は授業で理解する

高校に入ると、国・数・英の3教科科目には免強時間があまりとれません。かと言って、テスト前にすぐこなさるようになるのも難しいです。だからこそ、いつもの授業を大切に受けなさい。話をよく聞いて、ノートを書いて、しっかり定着させましょう。もし授業で分からぬことがあったら、その時に先生や友達に質問して分からぬところを聞くことが大切です。

Point 2. 問題題を解く時間は確保保する

できれば、授業を受けたその日に、習った範囲の問題題を少しずつ解いてみて下さい。学校から配付されるワークの基礎問題題から応用問題題を解くことを毎日積み重ねていけば、テストに向けた万全の準備ができると思います。